

日本貿易学会

第 58 回全国大会

The 58th National Convention of Japan Academy for
International Trade and Business

サービスから見た貿易の在り方：新たな成長の枠組み

2018年5月19日、20日

May 19 (Sat) and May 20 (Sun) 2018



高千穂大学
TAKACHIHO UNIVERSITY SUGINAMI TOKYO

5/19(土) 9:00 Open

セッション時間45分 (報告時間25分 コメント10分 質疑10分)

	国際経営・ビジネス (1)	通商政策	貿易政策・商務	若手セッション	国際セッション	韓国貿易学会セッション	
座長	高井 透 日本大学	加藤 孝治 目白大学	栗原 理 広島大学	吉岡 秀輝 高崎商科大学	野村 誠二 GAM証券投資顧問	篠原 敏彦 明治大学	
会場	1号館2階1202	1号館2階1203	1号館3階1301	1号館3階1302	1号館3階1303	1号館2階1204	
① 9:30 ~ 10:15	タイトル	オーナー・オペレーターとしての外航海運企業における日本人船員のキャリア・マネジメント	国民の安全・安心の確保と貿易円滑化〜物品の貿易とサービスの貿易〜	OECDとIMFによる資本移動に対する政策姿勢の比較—資本移動管理を伴うマクロブレンデンス措置の事例—	「一帯一路」戦略下における中国と中東欧国家の経済合作発展への考察	A Study on the Research Model of Purchase Prediction of Online Shopping Mall Customers in Vietnam	
	報告者	米澤 聡士 日本大学	鶴田 仁 財務省	藤田 輔 上武大学	呉 力明 元広島経済大学大学院	Hye-Young Joo, Sang-Goo Kang Chung-Ang University	
	コメンテーター	高橋 意智郎 実践女子大学	宮崎 千秋 神奈川大学	花木 正孝 近畿大学	-	-	
② 10:20 ~ 11:05	タイトル	サービス産業の集積の可能性	E Uの貿易政策と倫理的貿易	貿易統計の歪み：データと実証分析に関する諸問題	企業の国際業績に対する経営理念の影響に関する分析	Who drives more innovation? High quality standards vs. Optimal quality standards	外国人直接投資、サービス貿易と経済成長の間の因果関係に関する実証分析：韓国を中心に
	報告者	齋藤 高志 元日本大学大学院	神余 崇子 城西国際大学	羽田 翔・ 與賀田 晃弘・ 井尻 直彦 東京福祉大学、日本大学、日本大学	曾我 寛人 釧路公立大学	Sung-Hee Lee, Jum-Soon Lee Hoseo University, Chung-Ang University	洪 承麟、朴承洛、宋善旭、崔 元碩 Hansung University, Cheongju University, Baekseok University, Jungwon University
	コメンテーター	三ツ木 丈浩 埼玉女子短期大学	鈴井 清巳 京都産業大学	宋 俊憲 東京国際大学	-	-	
③ 11:10 ~ 11:55	タイトル	外資系ブランドにおける業績回復期のインナーコミュニケーションに関する研究	シンガポール税関法にみる貿易円滑化の取り組み	日中企業の貿易決済通貨選択に関する比較研究		A Comparative Study on the Effect of Service Quality of O2O Commerce on Customer Satisfaction and Repurchase Intention in Korea and Japan	ヨーロッパ契約法における信義誠実の原則とわが法制の比較分析
	報告者	三輪 祥宏 明海大学	石川 雅啓 日本貿易振興機構	中曽根 淑芳 関西外国語大学		Hee Cheol MOON, Jae Eun CHUNG Chungnam National University	韓 洛鉉、裴正漢、崔錫範 Kyungnam University, Yeungnam University, Cheju Halla University
	コメンテーター	梶浦 雅己 愛知学院大学	鶴田 仁 財務省	高砂 謙二 大阪経済法科大学		-	
セッションコメンテーター				河野 公洋 (岐阜聖徳学園大学) 増山 隆 (城西大学)	藤澤 武史 (関西学院大学)	-	

昼食・休憩

統一セッション (1号館1階 1101教室)

司会：加藤 孝治 (目白大学)

- 13:00 - 13:10 学会会長挨拶 篠原 敏彦(明治大学)
- 学部長挨拶 寺内 一 (高千穂大学)
- 13:10 - 13:50 基調講演 1 クールジャパン事業の課題
太田 伸之(クールジャパン推進機構)
- 13:50 - 14:30 基調講演 2 地域統合とサービス貿易(仮)
岩田 伸人青山学院大学)
- 14:30 - 14:40 休憩
- 14:40 - 15:20 基調講演 3 WTO体制下におけるサービス貿易の現状と展望(仮)
飯島 俊郎(外務省経済局 審議官)
- 15:20 - 15:30 休憩
- 15:30 - 16:30 パネルディスカッション 司会：鈴井 清巳 (京都産業大学)
太田 伸之、岩田 伸人、飯島 俊郎
- 16:40 - 17:30 **会員総会 (1号館1階1101教室)**
- 18:00 - 20:00 **懇親会 (セントラルスクエア4階)**
学園理事長挨拶 藤井 耐 (高千穂学園理事長、経営学部教授)
若手セッション表彰式

会場：1号館各教室 受付：1号館1階 会員控室：1号館2階1206教室 懇親会場：セントラルスクエア

5/20(日) 9:00 Open

セッション時間45分 (報告時間25分 コメント10分 質疑10分)

	貿易商務	国際経営・ビジネス (2)	国際物流・ビジネス	通商政策	AIBAセッション	
座長	小林 二三夫 横浜商科大学	米澤 聡士 日本大学	石原 伸志 東海大学	男澤 智治 九州国際大学	行方 久智 貿易アドバイザー協会	
会場	1号館2階1202	1号館2階1203	1号館3階1301	1号館3階1302	1号館3階1303	
① 9:30 ~ 10:15	タイトル	Blockchain技術の発展が貿易金融に与える影響 – Atomic Swap 技術による貿易金融再編	ラオス経済と流通の現状と課題-有機農業の可能性に関する一考察	2016年の北極における海運とその展望	EU (大陸) 型通商政策とアングロサクソン (英米) 型通商政策の相克 – Brexit、トランプ政権とEU共通通商政策 –	相談事例から見る日本のEPA・FTA活用での問題点と提案
	報告者	花木 正孝 近畿大学	魚住 和宏 神奈川大学	合田 浩之 東海大学	鈴木 清巳 京都産業大学	山口 正路 貿易アドバイザー協会
	コメンテーター	井上 泰伸 三井住友銀行	名和 聖高 愛知大学	日野 道啓 鹿児島大学	岩田 伸人 青山学院大学	-
② 10:20 ~ 11:05	タイトル	日本におけるフェア・ディスタクロージャー・ルール導入効果に関する一考察 (英語報告)	バングラデシュにおけるオペレーショナル・リスクについて	欧米への日本酒輸出への提言	アメリカ通商政策の展開過程とNAFTA再交渉	船荷証券の元地回収とリスク
	報告者	増山 隆 城西大学	秋場 勝彦 東洋大学	勝田 英紀 近畿大学	所 康弘 明治大学	伊東 仁一 貿易アドバイザー協会
	コメンテーター	木下 義文 日本経済大学	春名 利紀 ニシナカ物流	加藤 孝治 目白大学	小林 尚朗 明治大学	-
③ 11:10 ~ 11:55	タイトル	資産運用の高度化・グローバル化によるインベストメント・チェーン変革の必要性について	M&A体験からみた異文化マネジメント	中国の“一帯一路”構想と物流インフラ	日・ニュージーランド比較からみる通商政策策定上の立脚点	日本の食料輸入の変遷～輸入増の決定要因
	報告者	野村 誠二 GAM証券投資顧問	山本 隆夫 日本貿易振興機構	小島 末夫 国際貿易投資研究所	小田 正規 環太平洋大学	笹沼 喜美男 貿易アドバイザー協会
	コメンテーター	佐藤 武男 グローブシップ	三輪 祥宏 明海大学	大島 英雄 大島経営研究所	岩田 伸人 青山学院大学	-

会員控室：1号館2階1206教室

交通案内

○内は、西永福駅からの所要乗車時間。
乗換・徒歩時間を含みません。



第58回全国大会実行委員会連絡先
168-8508
住所：東京都杉並区大宮2-19-1 庄司研究室内
電話：03-3317-4077 (内2411)
e-mail：jaftab2018@gmail.com

構内案内

